

田中彩子

ソプラノ・リサイタル2026

《夜と夢～オペラとシューベルト～》

supported by **新日本海フェリー** 小樽～舞鶴航路 新造船 就航記念

ヘンデル:優しい眼差しよ～歌劇《ジュリアス・シーザー》より

ヘンデル:怠惰なあなたはそうしますか?～《アリオダンテ》より

ヘンデル:私を泣かせてください～歌劇《リナルド》より

モーツァルト:夜の女王のアリア～歌劇《魔笛》より

モーツァルト:やすらかに休息、私の愛しい命よ～歌劇《ツァーデ》より

シューベルト:4つのカンツォーネ

I. この骨壺に近付いてはならぬ

II. 見てください、あの白い月を

III. その顔から私は学んだ

IV. 最愛の人よ、覚えていてください

オフエンバック:生垣に小鳥たちが～歌劇《ホフマン物語》より

トマ:私はティターニア～歌劇《ミニョン》より

ドニゼッティ:さようなら～歌劇《連隊の娘》より

ヴェルディ:慕わしい人の名は～歌劇《リゴレット》より

シューベルト:夜と夢 他

※都合により曲目、曲順が変更になる場合がございます。

田中彩子 (ソプラノ) Ayako Tanaka, soprano

18歳で単身ウィーンに留学。22歳でスイスのベルン州立歌劇場にて、同劇場日本人初、かつ最年少でソリスト・デビューを飾る。国際ベルヴェデーレ・オペラ・オペレッタコンクールにてオーストリア代表として本選出場を果たし、ウィーン・フォルクスオーパー歌劇場のオペラ《ホフマン物語》オランピア役のカバーを務めたことを皮切りに、オーストリア政府公認オペラツアー・モーツァルト《魔笛》の“夜の女王”役で2012年から3年間にわたって出演。オルフ《カルミナ・ブラーナ》のソリストとして、ウィーン2大コンサートホールの1つウィーン・コンツェルトハウスにて大成功を収め、ロンドン・ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団との定期コンサートでイギリスデビュー。作曲家エステバン・ベンセグリが彼女の声にインスピレーションを受け作曲した「コロラトゥーラ・ソプラノとオーケストラのための5つのサークルソング」でアルゼンチン最優秀初演賞を受賞。イギリスBBCミュージック・マガジンにて5つ星を受賞。ブエノスアイレス・ムジカ・クラシカ・マガジンの表紙を飾る。日本でも2014年のデビュー以来、国内での演奏活動を重ね、MBS「情熱大陸」やNHK BS「ザ・ヒューマン」などのメディアにも多数出演。2019年Newsweek誌「世界が尊敬する日本人100」に選出。京都府あげぼの賞受賞。広島AICJ中学・高等学校理事長。ウィーン・東京在住。

佐藤卓史 (ピアノ) Takashi Sato, piano

高校在学中の2001年、日本音楽コンクールで第1位。東京藝術大学を首席で卒業後渡欧、ハノーファー音楽演劇大学ならびにウィーン国立音楽大学で研鑽を積む。その間、2007年シューベルト国際コンクール第1位、2010年エリザベート王妃国際コンクール入賞、2011年カントゥ国際コンクール第1位など受賞多数。N響、東響、日本フィル、大阪響、広島響、ベルギー国立管などと共演。2014年よりシューベルトのピアノ曲全曲演奏プロジェクト「佐藤卓史シューベルトツィクルス」を展開中。